

Faculty of Medicine Tottori University



# 鳥取大学医学部附属病院 予定入院患者における薬薬連携

令和5年2月15日  
鳥取県薬剤師会西部支部説明会

鳥取大学医学部附属病院 薬剤部 涌嶋伴之助

# 目的

---

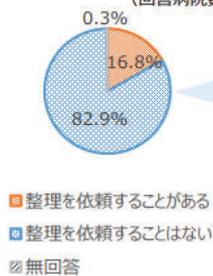


- ✓ 薬局薬剤師とのシームレスな連携構築
- ✓ 薬局薬剤師との入院前の服用薬の情報共有
  - ⇒ 多剤・重複投薬の防止や残薬解消
  - ⇒ 患者の薬物療法の安全性・有効性が向上
  - ⇒ 医療費の適正化

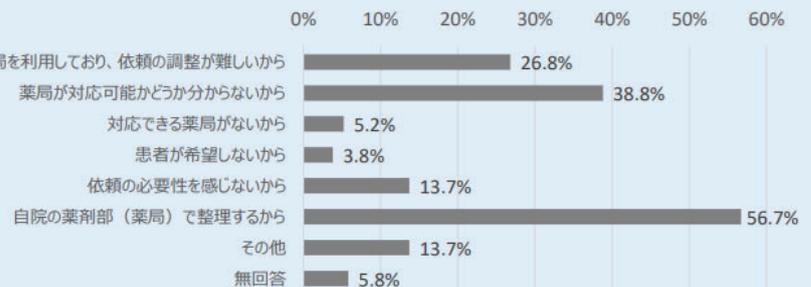
## 医療機関における入院時の持参薬整理①

- 入院前に持参薬の整理を依頼しない理由としては「自院の薬剤部（薬局）で整理するから」や「薬局が対応可能かどうか分からないから」といった回答が多かった。
- 入院時に薬局に担ってほしい支援としては「普段の服用状況、副作用の状況等の情報提供」、「持参薬の管理」や「重複投薬等の有無の確認」といった回答が多かった。

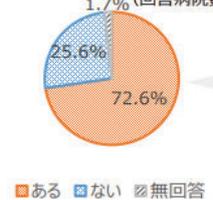
入院前に薬局に  
患者の持参薬の整理を依頼すること  
(回答病院数=351)



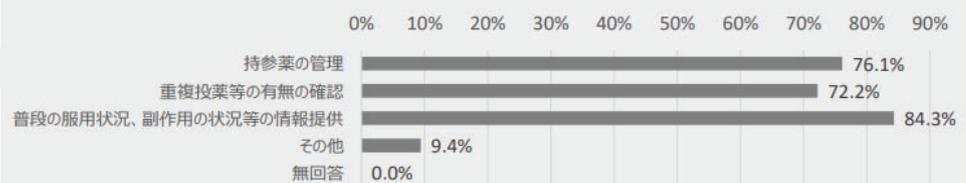
▼薬局に持参薬の整理を依頼しない理由(回答病院数=291, 複数回答)



入院時に薬局に担ってほしい支援  
(回答病院数=351)



▼入院時に薬局に担ってほしい支援の内訳(回答病院数=255, 複数回答)

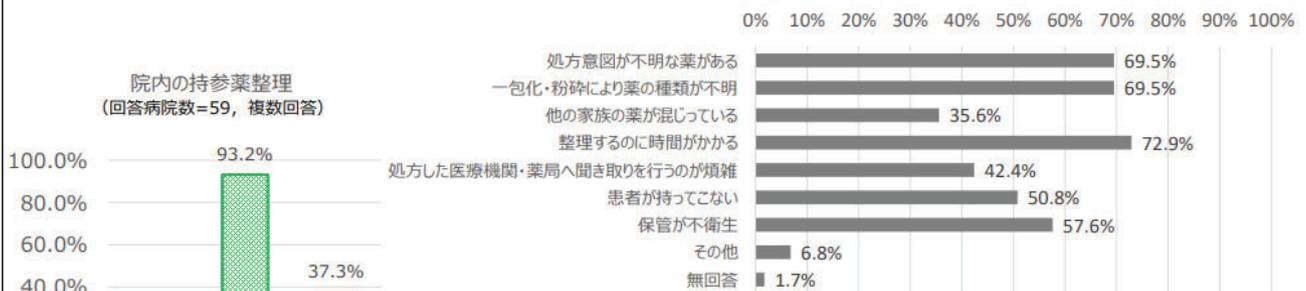


出典：令和2年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（R3かかりつけ薬剤師調査）速報値

## 医療機関における入院時の持参薬整理②

- 病院において持参薬整理の際に困ることとしては、「持参薬を整理するのに時間がかかる」や「処方意図が不明な薬がある」といった回答が多かった。
- 病院において持参薬整理の際に必要な情報としては、「他医療機関への受診状況」、「入院前に中止している医薬品」や「服用中だが持参していない薬」といった回答が多かった。

▼ 持参薬の整理の際に困ること (回答病院数=59, 複数回答)



▼ 持参薬の整理の際に必要な情報 (回答病院数=59, 複数回答)

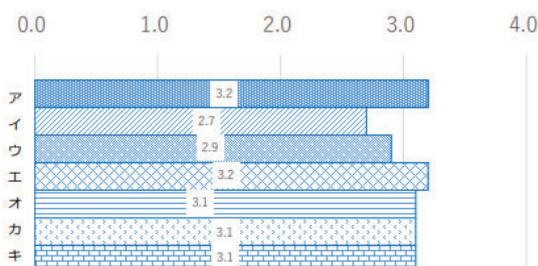


出典：令和2年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（R3かかりつけ薬剤師調査）速報値

## 医療機関における入院時の持参薬整理③

○ 入院時における薬局薬剤師からの情報提供文書については、「持参薬確認の負担軽減につながった」や「持参薬が起因する医療事故のリスク軽減につながった」といった回答が多かった。

入院時における薬局薬剤師との情報連携において  
薬局薬剤師からの情報提供文書の有用性※1



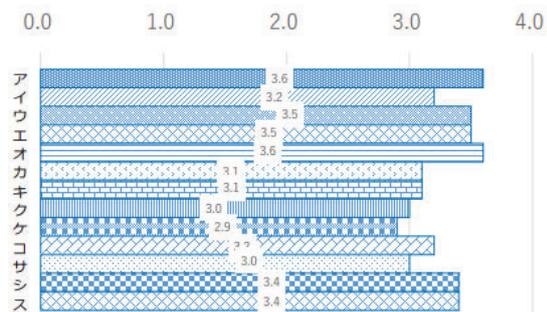
- ア. 持参薬確認の負担軽減につながった
- イ. 薬剤総合評価調整加算等への取組みに活かされた
- ウ. 持参薬が起因する医療事故のリスク軽減につながった
- エ. カルテへの持参薬内容の反映がスムーズになった
- オ. 病棟薬剤業務の充実につながった
- カ. 薬剤管理業務の充実につながった
- キ. 調剤業務の円滑な実施につながった

(入院時に薬局薬剤師から情報提供文書を受けたことがある病院薬剤師=11)

※1 1:思わない, 2:どちらかといえば思わない, 3:どちらかといえばそう思う, 4:そう思う

出典:平田恭洋ら, レギュラトリーサイエンス学会誌, 12巻1号掲載予定(2022年1月未発刊予定)

これまで薬局薬剤師から提供された情報提供文書について、有用であった内容※2



- ア. 処方の経緯(処方追加、増減量、中止など)
- イ. 症状の経過
- ウ. 服薬状況
- エ. 特殊な調剤方法
- オ. 実際の服用法(頓服、外用、調節服用など)
- カ. アレルギー、副作用歴
- キ. 禁忌などの相互作用
- ク. 患者のADL
- ケ. 嚥下状態
- コ. 本人・家族について
- サ. 検査値
- シ. 入院前の薬物療法の評価
- ス. 投与経路

(入院時に薬局薬剤師から情報提供文書を受けたことがある病院薬剤師=11)

※2 1:有用でない, 2:どちらかといえば有用でない, 3:どちらかといえば有用である, 4:有用である

## 薬局における対人業務の評価の充実

### 服薬情報等提供料の見直し

- 服薬情報等提供料について、医療機関からの求めに応じて、薬局において入院予定の患者の服用薬に関する情報等を一元的に把握し、必要に応じて持参した服用薬の整理を行うとともに、医療機関に対して、当該患者の服薬状況等について文書により提供した場合の評価を新設する。

#### (新) 服薬情報等提供料3

50点 (3月に1回に限り)

##### [算定要件]

- 入院前の患者に係る保険医療機関の求めがあった場合において、当該患者の同意を得た上で、当該患者の服用薬の情報等について一元的に把握し、必要に応じて当該患者が保険薬局に持参した服用薬の整理を行うとともに、保険医療機関に必要な情報を文書により提供等した場合に3月に1回に限り算定する。
- これらの内容等については薬剤服用歴に記録すること。

##### (参考) 服薬情報等提供料1・2

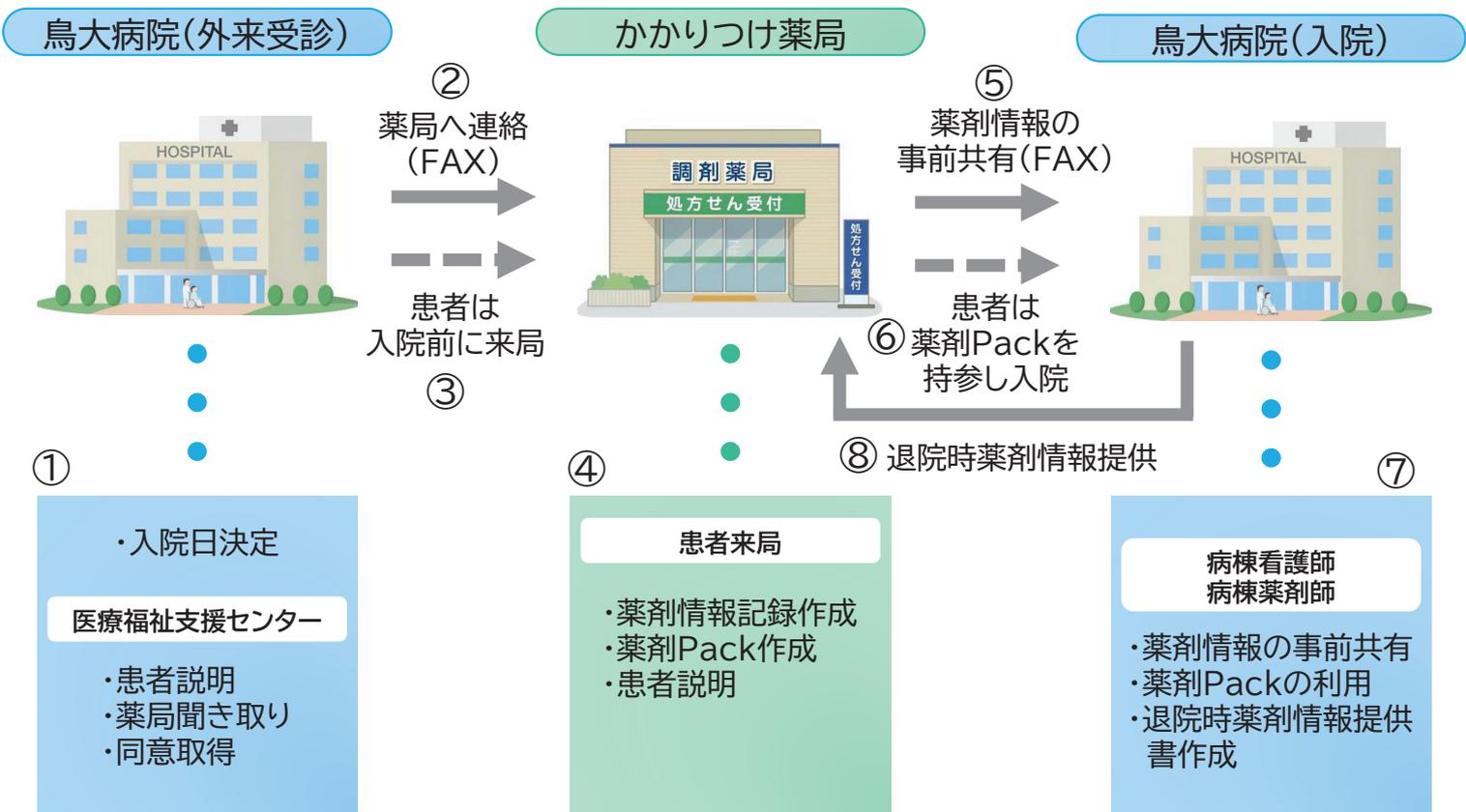
服薬情報等提供料1	30点
服薬情報等提供料2	20点

##### [算定要件]

1については、保険医療機関の求めがあった場合において、患者の同意を得た上で、薬剤の使用が適切に行われるよう、調剤後も当該患者の服用薬の情報等について把握し、保険医療機関に必要な情報を文書により提供等した場合に月1回に限り算定する。これらの内容等については薬剤服用歴に記録すること。

2については、患者若しくはその家族等の求めがあった場合又は保険薬剤師がその必要性を認めた場合において、当該患者の同意を得た上で、薬剤の使用が適切に行われるよう、調剤後も患者の服用薬の情報等について把握し、患者、その家族等又は保険医療機関へ必要な情報提供、指導等を行った場合に算定する。なお、保険医療機関への情報提供については、服薬状況等を示す情報を文書により提供した場合に月1回に限り算定する。これらの内容等については薬剤服用歴に記録すること。

# 運用概要



# ①② 患者説明文書(別紙1)

別紙1 患者説明文書

入院される皆様へのお願い

鳥取大学医学部附属病院

当院は入院前に薬局へ行き、現在使用している薬を整理整頓してもらい、入院時に持ってくること、さらに入院される皆様の薬の情報を事前に病院スタッフへ情報提供頂くことは、安心安全にスムーズな入院へ繋がる重要なことと考えております。つきましては入院時に持参頂くお薬について以下の通りご案内致します。

■入院される前にかかりつけ薬局( ) 薬局) へ行ってください。

【薬局へ持参する物】

病院から手渡された書類

- ・入院される皆様へのお願い(本紙)
- ・入院予定患者薬剤情報提供書(別紙3-1、3-2)

現在使用しているお薬全て(鳥取大学病院以外のお薬も含めて)

お薬手帳(現在使用している手帳全て)

■患者様と薬局との日程調整のために患者様の連絡先を薬局へ情報提供させていただきます。

■入院時には、かかりつけ薬局から渡されたお薬(入院時薬剤 Pack)とお薬手帳をそのまま鳥取大学病院へ持って入院してください。

入院前のお薬を入院後も継続して安心、安全に服用して頂くためにご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

【薬用や薬剤に関する問い合わせ先】

鳥取大学医学部附属病院

平日勤務帯 0859-38-6937(薬剤部) / 土日祝日時間外 0859-38-6934(薬剤部)

➤ 患者からかかりつけ薬局を聞きます。

➤ 現在使用している薬剤(鳥大病院以外も全て)を持って行くよう、説明します。

➤ 服薬情報等提供料3等の加算(料金がかかる)については病院では説明しません。

➤ 患者説明文書は患者または家族に手渡します。

# ①② 薬局依頼文書(別紙2)

別紙2 依頼文書

保険調剤薬局様へのお願い

～入院時薬剤 Pack 作成と入院前薬剤情報提供作成について～

鳥取大学医学部附属病院

【かかりつけ薬局名】 \_\_\_\_\_ 薬局 殿

当院に入院予定の方の、服薬整理（入院時薬剤 Pack 作成）と薬剤情報提供についてお願い致します。

【依頼する患者氏名】 \_\_\_\_\_ 様 【鳥大患者ID】 \_\_\_\_\_

【生年月日】 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 生

大正・明治・昭和・平成・令和

【患者の電話番号】 \_\_\_\_\_

【入院予定日】 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 入院予定 【入院診療科】 \_\_\_\_\_ 科

【患者同意署名】

薬局から鳥取大学医学部附属病院への服薬情報提供、鳥取大学医学部附属病院から薬局への連絡先の情報提供（必要な場合のみ）について同意致します。

（署名欄） 本人・代筆者 \_\_\_\_\_

入院時には下記3点を袋に入れて入院時に持参するようご指導ください。

① 薬局がまとめた薬剤（14日分無くても良い）

② 『入院予定患者薬剤情報提供書』（別紙3-1、3-2）

③ 薬局が発行しているお薬情報提供用紙またはお薬手帳情報

【運用や薬剤に関する問い合わせ先】

鳥取大学医学部附属病院

平日勤務帯 0859-38-6937（薬剤部） / 土日祝日時間外 0859-38-6934（薬剤部）

➤ 入院予定日に応じて来局日時を調整してください。  
（患者連絡先の掲載あり）  
※不明な場合は問い合わせ

➤ 本運用に関する同意取得を病院で行います。

➤ 本説明文書(別紙2)が薬局へFAXされます。

# ③④ 患者が来局 (入院予定患者薬剤情報提供書:作成 別紙3-1)



入院予定患者薬剤情報提供書			
情報提供先医療機関：鳥取大学医学部附属病院			
作成日：令和 年 月 日			
情報提供元薬局名： _____			
薬局電話番号： _____			
薬局FAX番号： _____			
保険薬剤師名： _____			
■患者基礎情報			
患者氏名： _____ 様	性別： _____	生年月日： _____ 年 月 日	
鳥大患者ID： _____	入院予定日： _____ 年 月 日 入院予定		
アレルギー歴 (造影剤含む)	なし	あり：詳細(薬剤名、症状等)： _____	
副作用歴	なし	あり：詳細(薬剤名、症状等)： _____	
■在宅時における服用習慣			
使用薬剤管理	本人	家族	施設等( _____ )
服薬機能障害 ※嚥下機能、手指機能等	なし	あり( _____ )	
薬効理解	概ね良好	一部あり	不良 不明
自己管理	可能	介助が必要	不明
管理方法1	PTPのみ 完全一包化		
	一部一包化必要(一包化していない薬剤： _____)		
管理方法2	薬袋管理	カレンダー管理	その他(箱など)
■OTC、健康食品等の利用			
	なし	あり	
商品名	_____		
摂取量(摂取頻度等)	_____		
利用目的	_____		
利用後の副作用の有無	なし	あり(症状、検査値等 _____)	
■術前中止薬(予定手術入院であれば聴取すること)			
術前中止薬の有無	なし	あり	中止実施状況 良 不良
※休業に関する内容(手術予定日や休業指示の有無)が不明な場合、手術に影響する休業未実施等は問い合わせを行うこと。			
※入院予定患者情報提供書以外にも『お薬情報提供用紙またはお薬手帳情報』を手渡してください。			

➤ 診療報酬(追加料金)等運用に関し、患者の理解が得られない場合は行わなくても良いです。  
※その旨を病院へFAX返信してください。

➤ 入院予定患者薬剤情報提供書は鳥大病院薬剤部HP(PDF版、Excel版)へ掲載しているので、適宜ご使用ください。

➤ 術前中止薬に関して、不明な点は必ず問い合わせをしてください。  
※当院術前中止基準(鳥大HP掲載)はありますが、必ず医師の指示の元、休業指示は行っています。

# ③④ 患者が来局 (入院予定患者薬剤情報提供書:作成 別紙3-2)



■使用薬剤

処方医療機関名: \_\_\_\_\_

診療科名: \_\_\_\_\_ 処方医師: \_\_\_\_\_

	一包化 有無*1	医薬品名(規格必須)	1回量	用法	持参 日数	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						

処方医療機関名: \_\_\_\_\_

診療科名: \_\_\_\_\_ 処方医師: \_\_\_\_\_

	一包化 有無*1	医薬品名(規格必須)	1回量	用法	持参 日数	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						

\*1: 一包化されている場合は○印をつけてください

- 処方医療機関毎に記載してください。
- 薬剤Pack作成時に一包化している場合は“有無(○×)”を記載してください。
- 入院予定患者薬剤情報提供書は作成次第、鳥大病院へFAXしてください。

## ③④ 患者が来局 (入院予定患者薬剤情報提供書:FAX送信)



別紙 3

年 月 日

《FAX 送信票》

---

送信先 鳥取大学医学部附属病院 薬剤部

**FAX : 0859-38-6930**

---

FAX 全枚数 (本票を含む) \_\_\_\_\_ 枚

件名 【入院予定患者薬剤情報提供書】

送付元 薬局名 : \_\_\_\_\_ 薬局

いつもお世話になっております。鳥取大学医学部附属病院へ入院予定患者の薬剤情報提供書を送信致しますのでご確認願います。

- 入院予定患者薬剤情報提供書(別紙3-1、3-2)は作成次第、**鳥大病院へFAX**してください。



## ③④ 入院時薬剤Pack作成:薬剤の整理

- 入院後使用予定日の14日分の薬剤(外用、インスリン等の自己注射も含む)を整理してください。  
※日数が不足していても問題ありません。別紙3-2にその日数を記載してください。  
➡敢えて受診させる必要はないです。
- 他施設、他薬局の薬剤に関して、依頼文書の内容に基づいて整理してください。
- 入院中においても自己管理の継続が可能な薬剤、医療従事者の管理が必要な薬剤に分けて整理してください。  
※他施設、他薬局からの薬剤に関しても患者の管理状況に応じた(一包化、カレンダー等)対応を行ってください。

## ③④ 入院時薬剤Pack作成:Pack作成



- 薬袋の分け方は患者の管理状況(一包化、PTP管理など)に沿って検討してください。
- 全事例にて一包化の必要はないが、必要と判断される場合は実施しても良いです。その際は外来服薬支援料2の算定などは各薬局の判断としてください。
- 自施設で調剤時に使用している薬袋を再度印刷して、日数等を書き換えて使用しても構いません。



### 【内服薬】

患者の管理方法(一包化、PTP管理など)に合わせて用法毎、もしくは服用タイミングでまとめてパッケージしてください。

### 【頓服薬・外用・注射薬】

使用状況を確認し、使用がないものは持参薬からはいてください。  
使用がある薬剤のみ用法ラベルを記載し、パッケージしてください。

## ③④ 入院時薬剤Pack作成:Pack作成

### 入院時薬剤Pack

- ・整理した薬剤
- ・入院予定患者薬剤情報提供書 原本(別紙3-1、3-2)
- ・薬局が発行しているお薬情報提供用紙またはお薬手帳情報



- A4サイズのチャック付き袋(各薬局で準備し、透明なもの)に入れ、パッケージしてください。(A4がなければ別のサイズも可)
- 入院時薬剤Packにはラベル(別紙4を参照)を貼付してください。

### 別紙4

内服薬		
氏名:	_____様	
用法:	1日__回	
朝・昼・夕 / 食前・食後 眼前		
その他:	_____	
薬名	1回量	日数
_____	錠 _____	日分
備考:	_____	

頓服	
氏名:	_____様
用法:	_____
薬名	回数
_____	回分
備考:	_____

外用薬	
氏名:	_____様
用法:	_____
薬名	持参数量
_____	_____
備考:	_____

注射薬	
氏名:	_____様
用法:	_____
薬名	持参数量
_____	_____
備考:	_____



# ⑦⑧ 退院時薬剤管理サマリー：当院から



作成日

## 薬 剤 管 理 サ マ リ ー

ID  患者氏名  様の退院時処方・薬学的管理事項について連絡申し上げます。

生年月日  歳 性別  身長  cm 体重  kg

入院時刻  ~  日間 診療科  担当医

基本情報	該当薬剤	発現時期	発現時の状況等 (検査値動向含む)
アレルギー歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
副作用歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
腎機能	SCr <input type="text"/> mg/dL eGFR <input type="text"/>	BUN/肌酐比 <input type="text"/> mEq/L	体表面積 (DuBois法) <input type="text"/> m <sup>2</sup>
その他必要な検査情報			
調剤方法	<input type="checkbox"/> PTP <input type="checkbox"/> 一巻化		
服薬状況	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 時々忘れ <input type="checkbox"/> 忘れ		
退院後の薬剤管理方法	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 施設		
一般用医薬品・健康食品等			

入院時持参薬

別紙あり	処方医療機関	別紙あり	退院時に薬情添付
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり

※ご不明な点がございましたら、下記薬剤師までお問い合わせください。

鳥取大学医学部附属病院 〒683-8504 鳥取県米子市西町36番地1 薬剤師

TEL 0859-38-6934 FAX 0859-38-6930

情報提供において患者又はその家族等の同意を得た

\* 保険薬局の方へ  
患者様が今後薬局での薬の受取を予定されており、同意のもと情報提供させていただきます。  
返信用用紙も合わせてFAXしますので、次回患者面談後、お気づきの点がなければ御返信 (FAX) 頂ければ幸いです。(任意)

作成日

## 返書：薬剤管理サマリーについて (任意)

鳥取大学医学部附属病院  
担当薬剤師  先生

拝啓 平素より大変お世話になっております。  
記載者発行の 様の薬剤管理サマリーを受け取り、面談を実施しました。  
退院時からかかりつけ受診時までの評価をお願いします。

■ 服薬状況

良好  不良

例) 退院後も問題なく内服できています。残薬なし。

■ 処方変更後の経過

有害事象なし  有害事象あり

例) 血糖降下薬を○から△へ変更後も低血糖なく経過しています。低血糖に関する理解良好です。

■ その他質問事項あればご記載ください。

なし  あり

例) サマリーに記載のない○の減量理由は？

薬局 〒   
住所、電話番号等を記載してください  
TEL  FAX

薬剤師

\* 保険薬局の方へ  
薬剤管理サマリー受取後、患者面談実施後にお気づきの点がなければ御返信 (FAX) 頂ければ幸いです。

薬局薬剤師が必要な情報を提供しているか？(要検討)

# その他



➤ 運用マニュアル、各種用紙は鳥取大学医学部附属病院薬剤部HPへ掲載しております。

地域と歩む高度医療の実践  
鳥取大学医学部附属病院  
TOTTORI UNIVERSITY HOSPITAL

〒683-8504 鳥取県米子市西町36番地1 お問い合わせ

サイト内検索

トップ 病院のご紹介 診療科・部門 採用情報 外来受診の方へ 入院される方へ 医療機関の皆様へ

トップ > 診療科・部門 > 診療機設備のご案内 > 薬剤部

## 薬剤部トップページ

薬剤部

- 薬剤部トップページ >
- 新着情報 >
- 部長挨拶 >
- 薬剤部の業務 >
- 薬剤部の研究・教育 >
- スタッフ >
- 採用募集 >
- 医療従事者の方へ >**
- 製薬企業の方へ >
- 薬学生の実務実習 >
- 同門会 >
- アクセス >

新着情報 一覧を見る

地域と歩む高度医療の実践  
鳥取大学医学部附属病院  
TOTTORI UNIVERSITY HOSPITAL

〒683-8504 鳥取県米子市西町36番地1 お問い合わせ

サイト内検索

トップ 病院のご紹介 診療科・部門 採用情報 外来受診の方へ 入院される方へ 医療機関の皆様へ

トップ > 診療科・部門 > 診療機設備のご案内 > 薬剤部 > 医療従事者の方へ

## 医療従事者の方へ

薬業連携 > 採用薬リスト > 術前中止薬リスト >

自動車運転禁止薬リスト > フォーミュラリー > 院外処方せん検査値表示 >

化学療法レジメン一覧 > 緩和ケア相談窓口 > 地域活動 >

薬剤部

- 薬剤部トップページ >
- 新着情報 >
- 部長挨拶 >
- 薬剤部の業務 >
- 薬剤部の研究・教育 >
- スタッフ >
- 採用募集 >
- 医療従事者の方へ >
- 製薬企業の方へ >
- 薬学生の実務実習 >
- 同門会 >

その他

---



## 【運用や薬剤に関する問い合わせ先】

鳥取大学医学部附属病院 薬剤部

平日勤務帯0859-38-6937(薬務室)

土日祝日時間外0859-38-6934(調剤室)

薬局薬剤師さんとのシームレスな  
連携構築を目指していきます。



ご清聴ありがとうございました。